



2015年 春号

社会福祉法人 慶和会
 障害者支援施設 まどか園
 福岡県大野城市大字瓦田127-48
 施設長：寺崎敏也
 編集・発行：広報委員会
 TEL:092-504-6537 FAX:092-504-6536



▲平成26年度下半期の最大イベント「まどか園祭り」。今回は天候にもめぐまれて、3年ぶりに屋外にて行われました。秋に日焼けするという事態にも見舞われましたが、やっぱり野外という開放感はこの上ないものでした。この日の詳しい様子はP.2にて掲載しています。

私たちの新しい課題「社会福祉法人の社会貢献」について

平成26年度は、“社会福祉法人改革”という名のもと、いくつかの具体的な提言がなされた年でした。その一つに社会福祉法人に社会貢献を求めるといったものがあります。これまでも地域の福祉課題解決については社会福祉法人が一定の役割を果たしてきました。在宅福祉の必要性が求められれば、ホームヘルパーの派遣や配食サービスなどを「市町村社会福祉協議会（以下、社協）」が担いました。「在宅介護支援センター（のちに地域包括支援センター）」は、施設を運営する社会

福祉法人が行政の委託という形で、その機能を引き受けてきました。かつて社協マンであった私は、今、あらためて社協の役割に期待しているところですが、社協だけに任せておれない程、我が国の福祉課題は山積みし、深刻な状況になっているのも事実です。社会福祉法人である「まどか園」としても関係機関と連携し、出来る事を見つけて取り組んでいきたいと思っています。平成27年度、職員の方々の温かいハートとアイデアに大いに期待するところです。〈施設長 寺崎敏也〉

イベント

平成26年度も「まどか園」では様々なイベントが開催されました。ここでは、下半期に行われたイベントを一挙に振り返ってみました。あんなことに、こんなこと、楽しかった思い出でいっぱいです。



▲①ステージアトラクションにてトップを飾ってくれたのが、大野城市を中心に活動している「南ん子太鼓」の皆さん。下は5歳から上は還暦を迎えた方までおられ、その迫力満点の演奏には度胆を抜かれてしまいました。／②「日向ひょっとこ踊り筑紫会」のエロチックでユニークな腰振りダンスに女性客の目は釘づけ。／③障害のある方もない方も合同で行われた「アームレスリング大会」。優勝したのはなんと利用者さんでした。これぞノーマライゼーション！／④爆笑のステージに客席は大盛り上がり。

3年ぶりとなる屋外開催となった「まどか園」最大のイベントは大盛り上がり！

10月

まどか園祭り

前回、前々回ともに雨天のために室内での開催を余儀なくされていた秋の大祭。今回は天候に恵まれて無事屋外にて開催することができました。まずは「まどか園音楽隊」による演奏から幕開け！音楽の響きもどことなく開放感に溢れてるような気がしました。そして、歓談タイムに販売された厨房スタッフ渾身のB級グルメもやっぱり青空の下がよく似合います。焼き鳥にカレー、焼きそば、おでんetc. 食欲の秋ということもあり、皆さんたくさん召し上がっておられました。さて、今回はステージアトラクションに「南ん子太鼓」「日向ひょっとこ踊り筑紫会」「創人エ

イサー守破離太鼓」の皆さんが登場してくれました。迫力のステージは圧巻の一言。感動のあまり思わず涙ぐんでしまったのは私ひとりじゃないはずです。そして、そんな感動の渦を笑いの渦に変えてくれたのが、我が園自慢の職員ダンスチーム。鶴田統括部長をリーダーに男性職員3名が女装をして、AKB48ならぬ「まどか」ですから「MDK48」と称し、華麗(?)なダンスを披露してくれました。その他、前回より採用され好評につき今回も開催された「アームレスリング大会」、今回は予算も倍増された「お楽しみ抽選会」など、笑顔いっぱいの1日となりました。

今年度からのNEWイベント

11月 焼き芋大会

本来であれば、去年園の裏庭に植えた芋にて開催できればよかったのですが…不運にもイノシシ君に畑を荒らされて、これが全滅。そこで園長のお知り合いの方が収穫された芋をいただいて開催されました。「パープルスイートロード」「安納芋」「紅あずま」という3種類の芋を中庭（多くは厨房で）で焼いていただいたのですが、ホント色合も甘味もぜんぜん違うことにビックリ。心配されたほどのオナラもなく、ブ～事終了しました。



12月 餅つき会

粘り強～い健康を祈願して



年末恒例の「餅つき会」を開催しました。今回も「釜蓋区福祉部」の皆様のお力添えで美味しく楽しい会となりました。蒸した餅米のいい香りが漂う中、園長を筆頭に若手男性職員と利用者さんでヨイショ！ヨイショ！！力を合わせて杵を振り、真っ白なお米を臼の中で突いたり捏ねたりしながら、本格的な餅つきを大いに楽しみました。やっぱり！つきたてのお餅は！！ん～♪ 最高に美味しゅうございました。

12月 大野ジョー君が来てくれた！ クリスマス会



今回の「クリスマス会」は、イベント盛りだくさん。まずは美味しいクリスマス料理を利用者さんの家族と一緒に頂きました。そして、食事の後は大野城市のマスコットキャラクター「大野ジョー君」が参上！会場は興奮のつぼに！！続いて、職員のお友達でもあるマジシャンが登場し、その凄まじいカードさばきに利用者さんの目は釘付け。最後は、サンタさんからたくさんのプレゼントをもらって最高のクリスマス会になりました。

2月 チョコレートファウンテンに舌鼓 バレンタインデー

「まどか園」のバレンタインデーには、毎回チョコレートファウンテンが登場します。噴水状に溢れ出るチョコレートにフルーツやお菓子を絡めていただくのですが、そんな見ても食べても楽しめるチョコレートファウンテンは、当園で大人気なのです。飲み物もドリンクコーナーを設置して、カフェ風にアレンジ♪ いつもと違った風景に、利用者さんの



のテンションも上がりっぱなだったご様子。とても楽しい時間を過ごしました。

外出支援

前年度より始まった《セレクト外出支援》。ご好評をいただき引き続き開催させていただきました。平成26年度は5カ所のドライブレジャーを楽しみました。



平成26年度も大好評の声を頂きながら、無事終了した《セレクト外出》。ちなみに、今回は大議論の末「シダックスでカラオケ」「プラネタリウム」「キリンビール工場見学」「マリンワールド」「明太工場見学」の5カ所に行ってきました。参加された利用者の方々は、それぞれに

「私たちが行ったところが1番楽しかったはず。また来年も同じところに行きたい」と言っておられました（笑）。これからも、よりよい外出支援を提供できるよう、職員一同頑張ります！



新人歓迎

平成26年度の下半期に加わった新しい職員を紹介します。あわせて、今年の6月に交代した新理事長からもご挨拶させていただきます。

生活支援員



林 泰久

間もなく働き始めて1年が経過します。みなさんのおかげで毎日とても楽しく働くことができています。これからも毎日笑顔を絶やさず元気いっぱい頑張っていけますので、どうぞ宜しくお願いします。

生活支援員



北島香織

今年の12月中旬に入社しました北島です。未経験からのスタートなので、とにかく目の前のことを一生懸命頑張ることを心がけています。至らないことが多々あると思いますが宜しくお願いします。

生活支援員



赤羽根香代

私は入ってまだ2カ月しかたっていません。ですが、先輩方の指導のもと、笑顔を絶やさず頑張っております。覚えにくい名前なので、あだ名などで呼んでくれると嬉しいです。宜しくお願いします。

新理事長



早川和也

理事長として早10カ月、利用者の方々の明るく伸び伸びした生活と、それをいろいろな分野で一生懸命支えている職員の皆さんに大変感激しております。今年度も「まどか園」に笑顔と希望があふれるように、利用者の方々、家族・保護者の方々、職員・理事・評議員の方々との連携と意思疎通を図り、知恵を出し合い汗を流したいと思っております。また市や地域の方々との協力・交流をさらに進め、社会貢献等へも積極的に取り組んでいきたいと思っております。皆様方のご支援ご協力を心からお願いいたします。

募集告知

現在「まどか園」では、通所（生活介護）および短期入所（ショートステイ）ご利用希望の方を募集しています。092-504-6537までお問い合わせください。